

	<p>⑭各賞設定で読書推進</p> <p>⑮ビブリオバトルの推奨と実践</p> <p>⑯アニメシオン</p> <p>⑰味見読書</p> <p>・</p> <p>【図書館イベント】</p> <p>①スタンプラリー</p> <p>②読書ビンゴ</p> <p>③読書ポイントカード</p> <p>④読書郵便</p> <p>⑤おすすめ本紹介</p> <p>⑥給食コラボ</p> <p>⑦POP コンテスト</p> <p>⑧読書通帳</p>	<p>心と意欲を持つ事が出来た。</p> <p>【図書館イベント】</p> <p>①遊びの要素で楽しみながらたくさんの本を借りて読む事が出来た。</p> <p>②分類を基本としたビンゴで、普段手に取らない分類ジャンルの本を手にし、本への興味を広げる事が出来た。</p> <p>③貸出冊数でポイントをつけることでより多くの本を選んで手に取る（知る）ということを楽しみながら行う事が出来た。</p> <p>④自分の好きな本を友達に勧めたり勧められたりすることで知らない本に出会ったり本のことで共有の話題を持つことができるようになった。</p> <p>⑤児童や先生のおすすめの本を紹介することで、普段読まない本を知ったり身近な人が好きな本を知ることによって本への興味を持つ事が出来た。</p> <p>⑥給食に出てくる食べ物が本とつながることで、興味親しみを持って本を知り読む事が出来た。</p> <p>⑦POPを作るためにより読書をする、また、POP作成のために新たに読書用の本を探すなど、読書を広め振替えることで深める事ができる</p> <p>⑧通帳にたくさんの本の題名がたまること、ページの量が増えていくことで楽しみながら積極的に読書に取りくむことができた。</p> <p>【その他】</p> <p>児童に興味を持ってもらうための仕掛けと居心地の良い図書館環境を作ることで、図書館に足を運んでもらうことができる</p>
--	--	--

	<p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・展示コーナーの作成 <p>季節や行事・時事、その時の単元に合わせるなど、タイムリーな内容の展示コーナーの作成。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・選書リストの作成 <p>スタッフが自主的に各地で開催される大手取次店のブックフェアに出向き図書資料の現物を見て本の内容を吟味し推薦図書リストを作成。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小中連携ブックトーク 	
<p>7年生～ 9年生</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・読み聞かせ ・ブックトーク・本紹介 ・ビブリオバトル ・図書館通信の発行 ・掲示板に新着案内 ・文庫本フェア ・本の帯の作成 ・本のリクエスト 	<p>【成果等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校と比べ図書の時間がないためどのように読書に結び付けるかに苦心と工夫が必要。 ・読み聞かせタイムを設けて聞きたい生徒へ読み聞かせを行う...絵本との触れ合いの時間を持つことで図書館へ来館、興味を持ってもらいさらに読書へ誘うことができる。 ・生徒のビブリオバトルを提案することで学校図書館の本を手にしたり、そこから本の紹介につなげ本を知り読書意欲を育てることにつながる。 ・図書館通信を発行することで図書館と本への興味を持ってもらい読書に誘う。 ・フェアを行うことで生徒に読書図書館への興味を持ってもらう事ができる。 ・休み時間を利用してスタッフが生徒へ本の紹介に行くことで、普段図書館に来ない生徒に興味を持ってもらえる

	<ul style="list-style-type: none"> •シークレットブック •出前本屋 •展示・掲示の工夫 •オリエンテーション •資料収集 •レファレンス(先生・生徒) 	<ul style="list-style-type: none"> •季節・行事・時事・学習関連の展示コーナーを作ること で生徒の興味を引き出すことができる。 •オリエンテーションを行うことで学校図書館やルールの周知を行う事ができる •生徒のレファレンス(授業やおすすめの本を知りたいとき)は非常に有効でそこで結果が出るとリピーターになってくれる
--	---	---